

常陸大宮市 議会広報



第51号

平成29年7月25日
発行 常陸大宮市議会



主な内容

- 第2回定例会—P2～P3
- 議会議員定数検討特別委員会報告—P4
- 常任委員会審査pick up—P6
- 一般質問—P8～13
- 議会報告会—P16～17
- まちかどから—P18

～願いが叶いますように～

H29年 第2回 定例会

会 期
6月 9日から
6月23日まで

専決処分
2件

H29度補正予算
3件

条例改正
2件

財産取得
1件

工事変更契約
1件

人事案件
1件

議員提出議案
1件

すべて原案
どおり可決

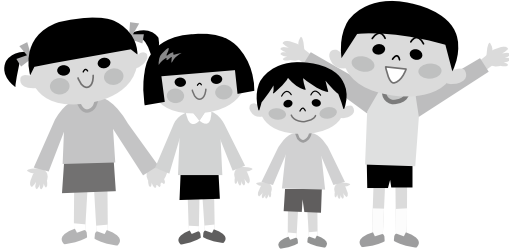
特別委員会報告
1件

議案第38号

休所日及び 開所時間の見直し

常陸大宮市放課後児童クラブ
条例の一部を改正する条例

年始における休所日
を1日短縮し、1月3
日までとし、学校の休
業日における開所時間
を1時間繰り上げ7時
30分とする改正です。



議案第39号

特定教育・保育の提供を 受ける際の支給認定証の 取り扱いの見直し

常陸大宮市特定教育・保育施
設及び特定地域型保育事業の
運営に関する基準を定める条
例の一部を改正する条例

特定教育・保育の提供を受ける際、支給認
定証を必ず提示しなければならないとされて
いたものが、特定教育・保育施設から求めが
あった場合のみ、支給認定証等を提示すれば
よいとする改正です。

議案第41号

工事請負変更契約の締結

辰ノ口橋橋梁耐震補強工事

16,686,000円 **減額**

仮設材の数量が減ったことによる減額です。



変更後の契約金額
271,674,000円



辰ノ口橋

財産の取得について

- 常陸大宮市土地開発基金を活用して、常陸大宮駅周辺整備基本計画に基づく事業執行に必要な用地（常陸大宮市中富町962番3 ほか20筆 14,524.24㎡）を取得しました。

取得価格 **304,051,200円** 内訳 土地代金 206,700,000円
補償金 97,351,200円

契約の相手 常陸大理石株式会社
常陸太田市磯部町132番地



平成29年度補正予算

会計名	補正額	主な事業
議案第42号 一般会計（第1号）	293.2万円	基幹業務系システム改修委託料 43.2万円
		コミュニティ助成事業助成金 250万円
議案第43号 公共下水道事業特別会計（第1号）	6120万円	管渠実施設計委託料 450万円
		管渠布設工事 5670万円
議案第45号 一般会計（第2号）	94万円	御前山・那珂川広域連携協議会負担金 94万円

議会議員定数検討特別委員会報告

委員長 秋山信夫 副委員長 田沢祐男

目的

昨今、近隣をはじめとする地方議会においては、さらなる議員定数の見直しを実施、あるいは検討をしている状況にあり、常陸大宮市議会としても議員定数について、検討する必要性があるとの認識から、議会議員定数検討特別委員会を設置しました。

委員会の構成

19人（議長を除く）

検討回数

6回（平成28年9月～平成29年4月）

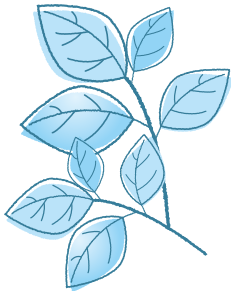
検討の経緯

常陸大宮市議会議員の定数のあり方という根本的な事項について、現状維持、減員あるいは増員といった視点から検討を行いました。その中で、減員ありきではない、あるいは他市議会に同調するものではないといった共通認識から協議をスタートさせ、将来を見据えた常陸大宮市議会の真にあるべき議員定数について、議論を重ねてきました。協議の中では、人口規模に相応しい議員定数として、2人程度の減員が妥当であるとの意見が大勢を占めました。一方で行政運営のチェック機関として、

現状の議員定数を維持するべきとの意見や、更なる人口減少等を見据え4人程度の減員といった意見もありました。

委員会の意見（検討結果）

本委員会では、協議・検討の結果、現行の20人から2人削減し、18人とする議員定数案が、採決の結果、賛成多数となり、適正な議員定数であると結論付けました。



議員提出議案

議提第5号

●議会議員定数 20人から18人に

常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例が議員提出議案として提出されました。

この条例の施行の日以後初めてその期日を告示される一般選挙（次回の市議会議員選挙）から適用されます。

3人が討論を行い採決では、賛成17人、反対2人で可決されました。

賛成

坂本繁輝 議員

議員定数を削減すると市民の意見を市政に反映できなくなるとの主張もありますが、議員の数が少なくても、議員の位置づけが明確化され、議会の調整機能や政策立案能力などの充実強化を図ることによって、市民の負託に応えることが出来るものと認識します。市の現状等を勘案し、18人は適正な議員定数であると考えます。

反対

金子卓 議員

議会は地方公共団体の意思決定機関です。議員定数を減らす議論よりも、住民の多様な意見が活発に議論され、市民に情報と問題点を明らかにし、住民要求実現のために働く議会にするために、議員の質をいかにして高めるかの議論の方が大切です。議員の数を削減するというのは、市民の代表を削減することであり、このことを強く指摘しまして議員定数を2人削減することに反対します。

掛札行雄 議員

昨年8月には、議長選をめぐる不祥事がありました。議員は襟を正し、少数精鋭で切磋琢磨し、市のために働かなければ市民の信頼は得られません。今、市の人口は4万1千人台となっていますが、近い将来4万人を割ると思われまます。今回定数を4人減らし、4万人を大きく割るようになるまでは、定数16人で行くべきと考えます。

平成29年第2回定例会議決一覧

議案番号	件名	付託委員会	議決結果
議案第36号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第37号	専決処分の承認を求めることについて（常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		承認
議案第38号	常陸大宮市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第39号	常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	文教福祉	可決
議案第40号	財産の取得について		可決
議案第41号	工事請負変更契約の締結について（辰ノ口橋橋梁耐震補強工事）		可決
議案第42号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第43号	平成29年度常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	予算決算	可決
議案第44号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（宇留野 小田倉美由紀氏）		同意
議案第45号	平成29年度常陸大宮市一般会計補正予算（第2号）	予算決算	可決
議提第5号	常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例		可決

◆ 賛否の分かれた議案等

議案番号	件名	議決結果	議員名																			
			黒部博英	小原明彦	大瀧愛一郎	岡崎欣也	三次弘史	坂本繁輝	富山和男	大貫道夫	小森敬太郎	吉川美保	小森敏雄	田沢祐男	川上博	武石寿長	高村和郎	岡崎榮一	淀川茂樹	掛札行雄	秋山信夫	金子卓
陳情第1号	東海第二原発の20年延長運転申請に反対する意見書提出を求める陳情書	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	●
議提第5号	常陸大宮市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	●	○	●

○：賛成 ●：反対 ☒『—』は議長は採決に加わりません。



常任委員会審査 pick up

文教福祉

議案第38号 常陸大宮市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例

Q 放課後児童クラブが始まって、10年近くになるが、開所日及び開所時間の一部見直しを行う理由については

A 利用者から、年始の運営や開始時間についての問い合わせや要望があり、近隣の状況も踏まえ、見直しを行います。

議案第39号 常陸大宮市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 特定教育・保育の提供を受ける際の支給認定証等の取り扱いについては

A 今までは、支給認定証を必ず提示しなければならないとされていたものが、求めがあった場合のみ、支給認定証等を提示すればよいとされました。

予算決算（補正）

議案第42号 常陸大宮市一般会計補正予算（第1号）

Q コミュニティ助成事業（宝くじ助成事業）を申請する基準等はあるのか

A 地域住民によるコミュニティ活動等に対して助成を行うことを目的とした事業で、毎年度市町村単位での申請枠があります。様々な分野の助成メニューがありますので、地域創生課で相談ができます。

議案第43号 常陸大宮市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

Q 今回の補正で対象となる公共下水道管渠布設工事箇所はどこか

A 下村田地内で、大宮自動車教習所の前から南側にかけての場所となります。面積は、3.3haとなります。

議案第45号 常陸大宮市一般会計補正予算（第2号）

Q 国からの地方創生推進交付金について

A 当初予算時に、一般財源で予算化した御前山・那珂川広域連携事業と今回補正計上した事業の2分の1が、地方創生推進交付金の対象となります。



昨年開催のトレイルラン大会の様子

あなたが出された 請願・陳情は！

請願

番号	件名	提出者	紹介議員	付託委員会	結果
第2号	南皆沢、湯の沢地域の山林開発反対の請願書	五十嵐 強 他915名	三次弘史	総務	趣旨採択
第5号	下村田地内の市道整備に関する請願	下村田区長 神永哲男 ほか2人	富山和男	経済建設	採択
第6号	道路の雨水対策工事に関する請願	會澤京一ほか2名	掛札行雄	経済建設	採択

陳情

番号	件名	提出者	付託委員会	結果
第1号	東海第二原発の20年延長運転申請に反対する意見書提出を求める陳情書	美和・緒川平和の会 会長 堀江仙三	総務	趣旨採択
第2号	「東海第2原発の20年延長申請に反対する意見書」提出を求める陳情書	切石トシコほか1125人	総務	継続審査

議会への請願・陳情

請願・陳情は、市政に関することとで、市民の皆様のご要望等を直接議会に提出できる制度です。

提出先

議会事務局（本庁4階）

受付期間

各定例会開会日の7日前まで

その他

署名簿は原本
（母印、サインは無効）

※審議の結果については、採択・不採択にかかわらず、郵送でお知らせします。

書式例

<p>(表紙)</p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>常陸大宮市議会議長 様</p> <p>〇〇〇〇に関する請願書（陳情書）</p> <p>請願者 住所 氏名 ㊟ ほか〇人 (Tel.)</p> <p>紹介議員 〇〇〇〇 ㊟ (陳情の場合、紹介議員は必要ありません)</p>	<p>(別紙)</p> <p>件名 〇〇〇〇に関する請願書（陳情書）</p> <p>請願（陳情）趣旨</p> <p>請願（陳情）事項 ・ ・</p> <p>地方自治法第124条の規定により提出 します。(陳情の場合は、除きます)</p>
---	--

一般質問

市政を問う

今回5人の議員が登場し、
さまざまな視点から市政を問いました。

岡崎 欣也 議員 P 9

- ◇土木・建築関係の技術職員採用について
防災・危機管理体制について
- ◇公共交通について
- ◇区再編について

大貫 道夫 議員 P 10

- 地域自治の原点
- ◇政策課題への対応策

坂本 繁輝 議員 P 11

- ◇常陸大宮駅周辺整備事業について
道の駅-元気な郷づくり株式会社について
旧市営牧場の有効活用について

小原 明彦 議員 P 12

- ◇地域振興行政について
- ◇子育て支援について

金子 卓 議員 P 13

- 東海第二原発について
- ◇国保の都道府県単位化について
- ◇教育環境の整備について
選挙投票区の再編について

◇一般質問の様様については、インターネットから視聴することができます。詳しくは、14ページをご覧ください。

◇一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

一般質問とは

定例議会において、各議員が住民の代表として、市の行政全般にわたり市当局の考え方や疑問をたずねることです。

単に疑問をはらし、事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直しや新規政策を提言する議員の重要な活動です。

土木・建築関係の技術職員採用について

総務部長／**適正化計画を踏まえ、必要に応じて採用**

過去3年間の技術職員の採用状況について伺う。

総務部長

本年4月に技術職として採用した1名です。合併以前の5町村では、建築技師、土木技師などの専門職として採用は行つてこなかった経緯があります。

今後5年間の技術職員の採用について伺う。

総務部長

常陸大宮市定員適正化計画を踏まえて、必要性に応じた採用に努めていきたいと考えます。

公共交通について

政策審議監／**地域公共交通網形成計画を策定**



市内循環のラッピングバス

今後、便利に利用できる公共交通体系の構築を具体的に伺う。

政策審議監

地域にとって望ましい公共交通体系のマスタープランとして、本年度地域公共交通網形成計画を策定します。これから検討しますが、乗り合いタクシーを基軸として、それぞれが有機的に連携する交通ネットワーク体系を検討していきます。

政策審議監

抜本的な改革が必要と考えます。全市民向けにアンケート調査を実施すべきです。

市民3000人程度を対象に

日常の外出状況や公共交通の利用状況などについて調査し、特に高齢者等の交通弱者へはヒアリングにより、アンケート調査で得られない公共交通に対するご意見等を具体的に聴取して課題の把握に努めます。

市民生活部長

区の再編につきまして

は、地域の実情をよく伺いながら、先進事例などの調査研究、検討を重ねて、区長会と行政が連携を図り必要な対策を講じていきたいと考えています。

区再編について

市民生活部長／**必要に応じた対策を行う**

区再編時期について、基本的な考え方を伺う。

でカバーし切れない部分を総合的に補い、よりきめ細かな公共交通網が実現できると考えます。

総務部長

平成29年度1名を採用。

技術職員の採用ではありませんが、平成27年度から平成29年度、土木建築関連の学校を卒業した者が2名います。

技術職員総数について伺う。

岡崎 欣也

議員



大貫 道夫
議員



政策課題への対応の その財源は

総務部長／ふるさと納税や民間資金等の活用を

こどもの貧困、現在1世帯で300万円以下の所得世帯が34%あると言われていいます。更にひとり親世帯では50%超と言われています。また就学前教育などにも有効性が認められることから教育等の充実のためにも自主財源等の確保、方策について提言をさせていただきます。

地方税法上認められている法定外普通税についての創設は非常に難しいが、研究は常におくべきです。次に、超過課税ですが、地方税法第312条第2項、第314条の4の規

定に基づき、県内4市町村のうち29市町村で実施しています。平成27年度の税額で約50億円の超過税額を確保しています。また普通交付税の算定上も有利になります。

次にふるさと応援寄付金と外部資金の活用として、ふるさと投資や、ソーシャルインパクトボンドなど、すでに国では検討を開始している状況にあり、本市としても研究しておくべきと考えます。

総務部長
政策課題への対応策の

中、自主財源の拡充、財源の確保について、一つの方向法として市税の超過課税率導入が考えられるかと思えます。県内の課税状況を見ますと、法人市民税につきましては、不均一課税も含まれて29市町村の自治体で超過課税、制限税率を採用しています。

このような状況を見ますと、本市において法人市民税の制限税率課税を導入することも考えられるところですが、法人市民税につきましては、平成26年度の税制改正に伴いまして法人税割の税率を引き下げ、一方でその引き下げ分を地方交付税の財源とする国税としての地方法人税が創設された経緯があります。また今後の経済情勢等を勘案すると、一定の期間を置いてか

らの検討が妥当であると考えます。

ふるさと応援寄付金については、平成28年度寄付総額で1億5013万9000円、関連経費は1億684万3000円で、差し引き4329万6000円の実績でした。自主財源という観点から非常に貴重な財源と認識しています。

次に外部資金の活用についてであります。例えば民間資金や能力を活用した公共施設の建設や、管理運営などを行うPFI事業があるろうかと存じます。

また、民間投資家から調達した資金をもとに、行政サービスをNPO法人等に委託をして、成果が上げられた場合には投資家に報酬が支払われる仕組みとして、ソーシャルインパクト

ボンドがあると理解しています。

いずれにいたしても、今後はこのような民間資金等の活用に関しまして、一つの課題と捉え、広く情報収集に努めていきます。



常陸大宮駅周辺整備事業 —歴史との融合“雪村”を 活用した事業展開を

教育長／
歴史民俗資料館整備の大きな目玉に

交通拠点としての駅機能の役割に留まらず、駅周辺の一体的な景観形成を図るとともに、「人が集い」、「賑わい」、「活気あふれる駅」として、機能的かつ象徴的な駅舎となるようJRをはじめ、関係機関とさまざまな視点から十分な協議を行っていきます。

駅周辺整備と併せ、「雪村」を活用した事業を展開することにより、相乗効果が発揮され、交流人口を拡大し、郷育立市のまちづくりに資するため①駅周辺地域への「雪村記念館」の整備（歴史民俗資料館との複合施設）②「雪村生誕の地案内板」、「雪村像」の設置（駅東・西）③「雪村の道」の設定（駅から雪村記念館）④「雪村の郷」発信

事業の推進など一体的に整備、推進することについて、どのように考えるか。



上空からの常陸大宮駅周辺

整備が検討されており、雪村記念室を資料館内に設置することを考えた場合、泉坂下遺跡出土品と並んで資料館施設整備の大きな大きな目玉になるものと考えています。

「雪村の郷」発信事業には大変着目しています。雪村については、まだまだ認知度が低く、子供たちや市民に理解を深めてもらうことが大切です。先進地に学びながら、世にも誇れる画聖の出身地として大いに顕彰活動ができるよう検討していきたいと考えています。

雪村を活用した事業展開は、市長の提唱する郷育立市に合致するものと、また、郷育政策に大いに資するものと考えますが、雪村作品の購入も含め、市長の見解は。

市長

市の未来を担う子供たちには、多くの機会を作つて是非とも雪村を知ってもらいたいと考えています。生誕の地である本市にとりまして、可能であれば雪村作品の購入についても、検討の余地があると考えています。いづれにしても、雪村をはじめとする郷土の誇れる人物を発掘すると共に、郷育立市がめざす誇り高いまちづくりの実現に向けて推進していきたいと考えています。



雪村：

雪村は常陸大宮市下村田の生まれ。西の雪舟、東の雪村と並び称され、室町時代に活躍した画僧、水墨画家で後世に大きな影響を与えた。下村田には、雪村筆洗いの池がある。生涯百点以上の作品を残し、国の重要文化財に6点指定されており、国内外から高い評価を得ています。まさに本市の偉大な芸術家です。

建設部長

駅舎につきましては、

駅舎改築は本事業の象徴的的事业です。市民に愛され、魅力的な、集いの場として、後世の評価に堪えうる駅舎でなければなりません。どのように考えるか。

坂本 繁輝

議員



小原 明彦

議員



地域振興行政については

政策審議監／
新たな公共交通の運行に取り組む

集落支援員さんと区長さんとの連携、また地域おこし協力隊との連携について伺います。

地域創生部長 集落支援員には、地区の現状や課題を地域の方々と共有し意見交換を行いながら、地域の活性化に向けた取り組みを推進して頂きます。また、地域おこし協力隊は、それぞれの役割や特徴ある手法を最大限に活用して実効ある取り組みに結び付けていくこととしていきます。

に必要な国への許認可申請及び市民への周知等を行い新たな公共交通の運行に向けて取り組んでいきます。

地域公共交通について、

より効率的なアンケート調査を実施して、地域性に即した地域公共交通網形成計画策定までのスケジュールとこれからの公共交通についても伺います。

政策審議監

市民や利用者
のニーズ

等を的確に把握するとともに、茨城県との連携事業の成果や総合計画との関連など様々な要素を勘案して、本市の目指す公共交通網の基本方針など定めていきます。また、再編事業の実施

子育て支援については

保健福祉部長／
事業の普及に努める

病児保育は子育て世代の就労支援でもあり究極の子育て支援につながります。

また、水戸市では訪問型病児保育事業を開始されていますが、本市におきましても子どもを安心して産み育

てられる環境づくりに、市内全域をカバーできるように、また、病児対応型や体調不良児対応型の整備も見据えた拡充を進めるべきではないでしょうか伺います。

保健福祉部長

現在は、病児対応型

のみで市の南部に偏っています。病児対応型や体調不良児対応型の整備を促進していくことが検討課題であります。今後は、病児対応型は保育士の確保ができれば開設予定で、体調不良児対応型については市内の保育所での実態や運営者の意向を把握し事業の普及に努めていきます。

本市内の保育士の確保や潜在保育士の状況について伺います。

保健福祉部長

潜在保育士の把握はし

ていませが、常陸大宮市臨時保育士バンクを設置して保育士の掘り起こしをしています。今後も保育士確保のため臨時保育士バンクの普及に努めていきます。



整備、拡充が期待される病児保育

小中学校普通教室のエアコン設置

教育部長／引き続き室温測定を実施し、検討していきたい

県教育庁の資料では小学校普通教室の設置率は52・89%と半数を超えました。この数字は、県内の普通教室全教室6719教室の設置割合です。前回の平成26年は22・96%、前々回の平成22年は9・62%ですから、普通教室のエアコン設置は大きな流れです。県内自治体ごとに設置率を見ま

すと、100%からゼロ%まで様々です。

設置率100%の自治体は大子町など17自治体に増えています。そしてゼロ%は8自治体だけになってしまいました。その1つが当市、常陸大宮市です。

ゼロ%の笠間市は、今年全小中学校の普通教室へのエアコン設置を8月末をめどに進めています。当市の小中学校普通教室のエアコン設置の方針をお聞かせください。

教育部長

各学校では扇風機の活用、グリーンカーテンの取り組み、小まめな水分補給などで体感温度の低下に努めています。今年度から普通教室の室温測定期間を6月、7月、9月と拡大して



改築した第二中学校、普通教室にエアコンは？

実施し、検討していきたいと考えています。

国保の都道府県化による国保税の試算結果

保健福祉部長／当市は増となる市町村の1つ

県国民健康保険制度移行準備委員会の資料には、平成29年度相当額の試算結果を参考値として提示と記されていますが、当市の試算結果を説明してください。

保健福祉部長

参考値として県から提示された納付金試算額と一般会計からの法定外繰入金

試算結果ですが当市の国保税額がどのくらい増加するかは公表されていません。市として、市民の負担を増やさないという立場からどのような対応をするのかお聞かせください。

保健福祉部長

8月には市町村ごとの試算額が示されます。その結果を分析し、今後県から示される運営方針、さらに医療費適正化状況などを踏まえて、庁内の関係部署で十分協議を重ねて、適正な税率等の水準となるよう総合的に検討していきたいと考えています。

金子 卓 議員



研修報告

市町村議会議員 セミナー

期日…平成29年5月10日～11日
場所…市町村職員中央研修所
(千葉県)

演題…「人口減少下のまちづくり
と地方議会」ほか

講師…日本経済新聞社編集局
編集委員兼論説委員、

日本自治学会理事
谷 隆徳 氏 ほか

出席者…淀川 茂樹、小森敬太郎、

富山 和男、三次 弘史、

黒部 博英

茨城県後期高齢者医療 広域連合議会人事

第1回定例会において、茨城県
後期高齢者医療広域連合議会議員
に選出されました。

秋山 信夫 議員

議員表彰

●全国市議会議長会より、永年に
わたり市政の振興に努められた功
績に対して、6名の議員に表彰状
が授与されました。

表彰状

〔二十年以上〕

金子 卓

〔十五年以上〕

掛札 行雄

淀川 茂樹

〔十年以上〕

小森 敏雄

吉川 美保

小森敬太郎

●茨城県市議会議長会から、地方
自治の伸張発展及び市政貢献の功
績に対して3名の議員に表彰状が
授与されました。

表彰状

〔二十年以上〕

金子 卓

〔十五年以上〕

掛札 行雄

淀川 茂樹

※合併前（町村議会議員）の勤続年数は
2分の1として通算されます。

インターネットで議会映像(録画)をご覧いただけます。

平成25年3月の市議会定例会より本会議の一般質問の様については、本会議終了後、おおむね1週間でインターネットから視聴が可能となり、24時間いつでもインターネット上で録画映像をご覧いただけます。

★常陸大宮市議会のホームページから以下の手順でご覧いただくことができます。

ホームページアドレス <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/page/dir000074.html>

1



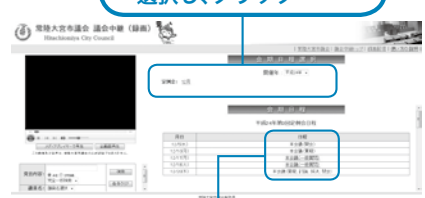
『議会中継』をクリック

2



『録画配信を見る』をクリック

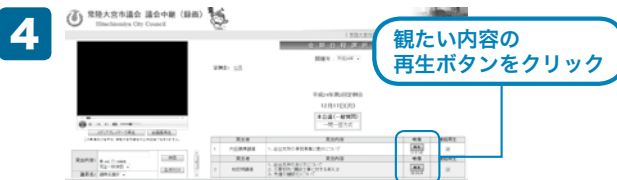
3



①『開催年』及び『定例会』を
選択し、クリック

②『一般質問』の開催日を選択し、クリック

4



観たい内容の
再生ボタンをクリック



総務

5月23日

平成 29 年度常陸大宮市主要事業等を調査



地域おこし協力隊事業

文教福祉

5月26日

新設された、こども課と文化スポーツ課の事務事業を調査



こども課



文化スポーツ課

経済建設

5月12日

水道事業及び下水道事業を調査



水道お客さまセンターを現地踏査

議会報告会は、議会基本条例の「議会は市民に対して議会活動の状況を報告するとともに市民との意見交換の場として開催する」という規定に基づき、開催しています。

第4回となります今回は、平成29年5月18日、大宮会場（おおみやコミュニティセンター）、緒川会場（緒川総合センター）において、同日時で実施いたしました。

【大宮会場】

主な質疑

Q 道路の予算が減らされ、なかなか改修が進まなくて困っている

A 予算の範囲ではありますが、順次要望していきます。

Q 防災行政無線について、端末の機器の交換はあるのか

A アナログからデジタル方式に変更予定の機器交換は、全部ではありません。

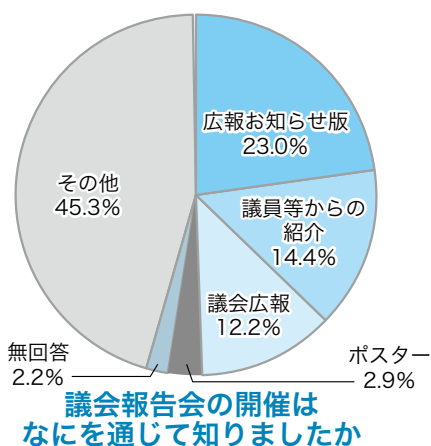


主な意見

- ・泉地区はかなり発展してきて人口・交通量も増加しているが道路が狭く、何の対応もできていない。
- ・田子内町の桜の丘住宅内の道路に違法駐車がある。
- ・常陸大宮駅前の開発について総合的にまちづくりを考え、若者が集まる場所、創業支援を期待する。

報告会を振り返って

会場を2つにして、同日時で開催し大宮会場が50名、緒川会場が83名で計133名と前回開催の97名を大きく上回り、特に緒川会場では、小瀬高校生が多数参加され活発なご意見をいただきました。報告会は、市民の皆様から貴重なご意見をいただく機会でもあります。議会に対する意見や要望には、大変厳しい内容のものもあり、より一層市民の皆様から信頼される議会活動を行ってまいります。



平成29年 議会報告会

【緒川会場】



主な質疑

Q 中学校に防犯カメラは設置されないのか
A 本年度は小学校のみの予定ですが、来年度以降設置できるよう、要望していきます。

Q 高齢化、人口減少について、子育て支援に力を入れるべきでは
A 住宅取得奨励金や出産祝い金、乳児育児用品購入助成券の交付等様々な子育て支援事業に取り組んでいますが、更に拡充していきけるよう訴えかけていきます。

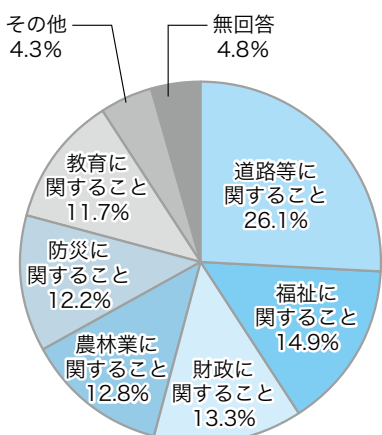
主な意見

- ・人口減少対策について、意気込みが感じられない。本気になって執行部を動かしてほしい。
- ・集落支援員の活動状況や立ち位置を明確にしてほしい。
- ・有害鳥獣被害について、常陸大宮市では、一番大事な8～9月が狩猟期間から外れてしまう。通年で捕獲できるよう特区にするなど検討してほしい。

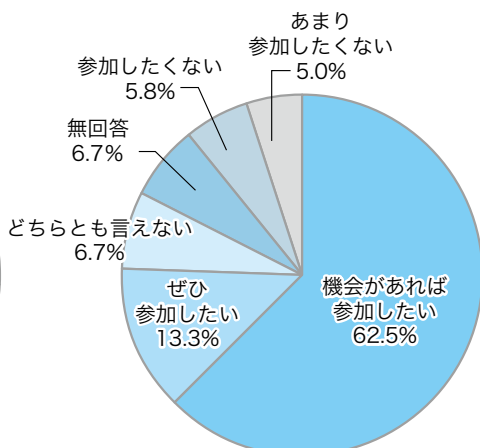


捕獲されたイノシシ

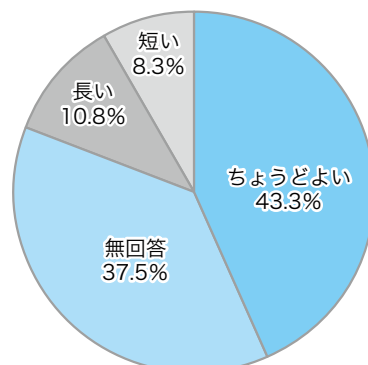
主なアンケートの結果



市政で関心があるのは
どんなことですか



次回の議会報告会も
参加してみたいですか



意見交換会の時間配分は
いかがでしたか

NHK 旅するラジオがやってきた 道の駅 常陸大宮 ~かわプラザ~



集う「ひよっこ」を支えるまちの人たち

第3回定例会会期日程（予定）

月日	曜	会 議	事 項
8月31日	木	本 会 議	開会 議案説明
9月 1日	金	休 会	議案調査
4日	月	本 会 議 予算決算常任委員会	議案質疑 補正予算
5日	火	常 任 委 員 会	
6日	水	常 任 委 員 会	
7日	木	常 任 委 員 会	
8日	金	予算決算常任委員会	決算審査
11日	月	予算決算常任委員会	決算審査
12日	火	予算決算常任委員会	決算審査
13日	水	予算決算常任委員会	決算審査
14日	木	本 会 議	一般質問
15日	金	本 会 議	一般質問
19日	火	休 会	議案調査
20日	水	本 会 議	委員会審査報告 質疑 討論 採決 閉会

※都合により日程を変更する場合があります。

議会を傍聴して みませんか？

傍聴券は、会議の当日に傍聴受付（4階議会事務局）において、先着順により交付します。

傍聴人の定員は30人です。定員を超えた場合は、4階傍聴ロビーのモニターでご覧いただけます。

（第2回定例会の傍聴者は延24人でした。）



マスコットキャラクター
ひたまる

表紙の言葉

毎年、市役所1階ロビー内に、七夕飾りを飾っています。
大宮聖慈保育園の園児たちが、自分で書いた短冊を見に来ました。

発行責任者 常陸大宮市議会議長
編集 広報広聴常任委員会
〒319-2292
茨城県常陸大宮市中富町3135-6
TEL 0295-52-1111(代) 内線413
0295-53-0393(直)
FAX 0295-52-2186
E-mail gikai@city.hitachiomiya.lg.jp
URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>
市議会広報は、ホームページでもご覧になれます。

委員 黒部 博英

厳しい暑さを迎えようとして
います。今月から議会
広報紙の表紙が新しく変わ
りました。そして、5月に
行われた議会報告会には、
昨年以上に多くの皆様方に
参加して頂き、そして貴重
なご意見を頂き誠にありが
とうございました。議会と
いたしましても皆様からの
声を市政に反映できるよう、
これからも様々な活動に努
めてまいります。

編集
後記

